

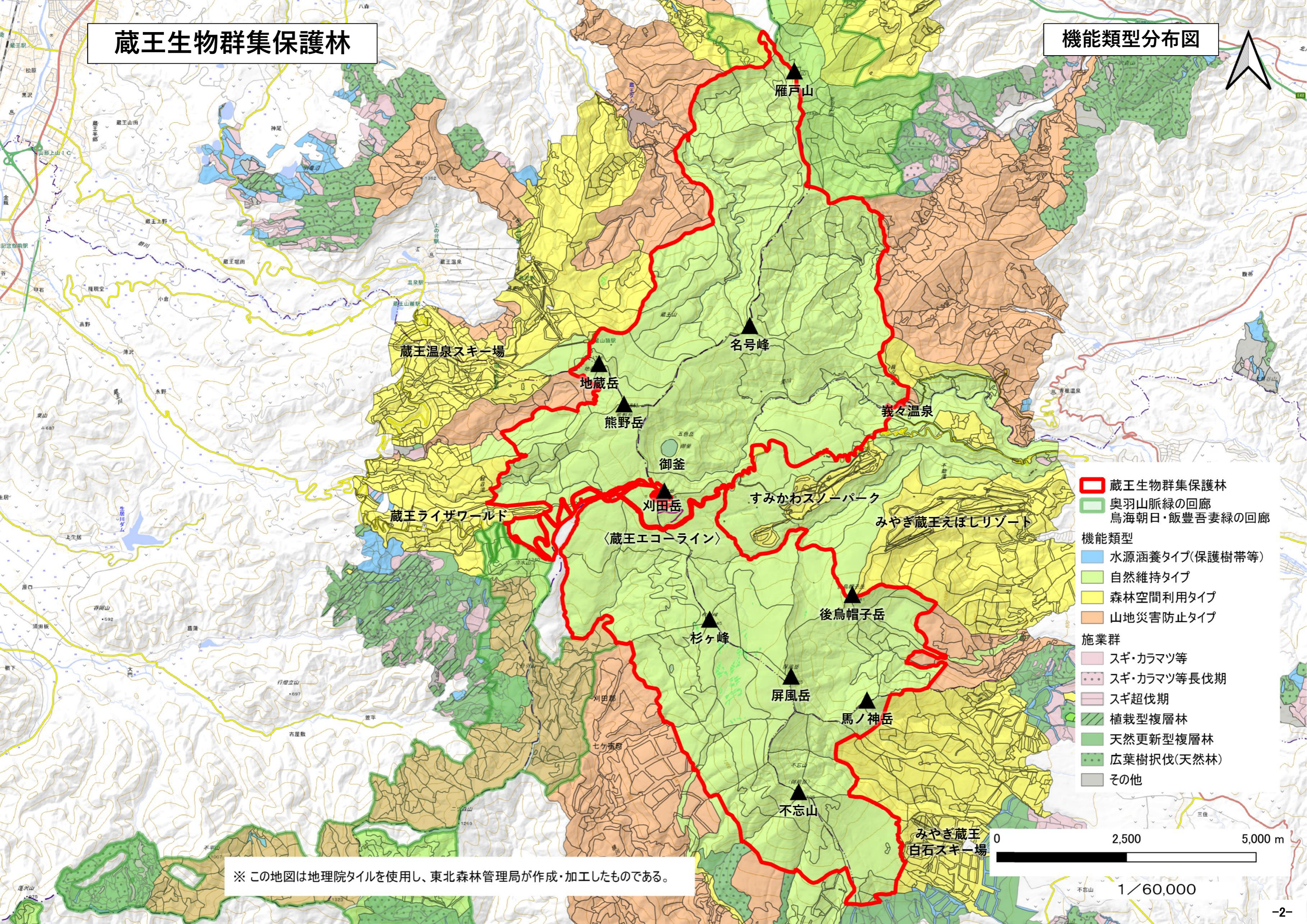
蔵王生物群集保護林		設定目的等	位置図(●)	
所在地	宮城県白石市、蔵王町、七ヶ宿町、川崎町 山形県山形市、上山市	奥羽山脈の南部に位置する蔵王連峰の山岳地帯に位置し、山地帯から亜高山帯にかけての希少な植物及び群落が見られる。これらの植物群落を一体のものとして保存するとともに、森林生態系の効果的な保全に資する。繁殖又は生息する動物にも留意し、原則として自然の推移に委ねるものとする。		
面積・管轄森林管理署	6,621.10ha 仙台署: 4,793.12ha、山形署: 1,827.98ha、			
設定年	平成29年			
保護林概況写真		保護林の概要等	直近のモニタリング調査概要	
		保護・管理及び利用に関する事項	自然の推移に委ねることを基本とし、施業等を必要とする場合には、管理経営の指針に基づき行うこととする。また、オオシラビソの枯損が発生していることから、枯損被害に対応した保護管理を継続していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・H30：山形署管内 ・R1：仙台署管内 【調査項目】 <ul style="list-style-type: none"> ・資料調査 ・森林調査 ・聞き取り調査 オオシラビソの枯損が確認されており、別事業として無人航空機による現況調査や稚樹の移植等を実施している。
		モニタリングの実施間隔及び留意事項	5年ごとにモニタリング	
		法令等に基づく指定概況	水源かん養保安林、土砂流出防備保安林、保健保安林、鳥獣保護区(特、普)、蔵王国定公園(特保、1特、2特、3特)	
		保護林設定の経緯	平成12年に仙台署において蔵王植物群落保護林を設定した。平成16年に山形県側(山形署)に拡大し、さらに平成23年及び平成26年に面積拡大した。一方、昭和62年に白石営林署(現仙台署)において、天然カラマツ北限地の保存等のため、馬の神天然カラマツ展示林が設定され、平成元年に蔵王馬の神岳カラマツ植物群落保護林に再編された。これらの保護林が平成29年に、蔵王生物群集保護林として統合・再編された。	

項目	参照資料	所見
周辺の森林施業の現況	機能類型分布図	本保護林の周辺には、水源涵養タイプ、自然維持タイプ、森林空間利用タイプ及び山地災害防止タイプの4類型が分布している。また、保護林の北側に『奥羽山脈緑の回廊』が、南西側には『鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊』が接続している。保護林に隣接する箇所、将来的に皆伐が予定されている林分は存在しない。
法令制限・利用等の現況	機能類型分布図 自然公園分布図	保護林の主に北側一帯が水源かん養保安林、南側一帯が土砂流出防備保安林、蔵王エコーライン沿線が保健保安林に指定されているほか、大部分が鳥獣保護区にも指定されている。 保護林内には蔵王エコーライン(主要地方道12号線)が横切っており、多くの観光客や登山客が訪れている。蔵王エコーライン沿線を含む保護林の大部分が蔵王国定公園の特別保護地区に指定されているほか、特別保護地区を取り囲むように第1～3種特別地域に指定されている。
植生に関する現況	植生図 衛星画像・現況写真	保護林内の高標高域は主にオオシラビソ群集及びコケモモ-ハイマツ群集が広がり、部分的に高山低木群落や高山ハイデ及び風衝草原等も見られる。御釜周辺には火山荒原植生が生育し、低標高域にはササ-ダケカンバ群落やチシマザサ-ブナ群団等が見られる。

地帯区分(案)	保護林の周辺については、森林の現況に急激な変化を与えないことを旨とした機能類型や緑の回廊等に指定されており、緩衝帯としての役割が期待できる。そのため保全利用地区は設定せず、保護林全域を保存地区とする。
---------	--

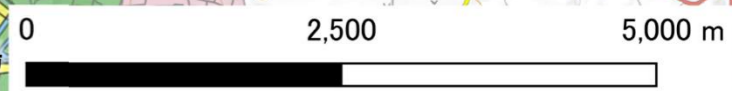
蔵王生物群集保護林

機能類型分布図



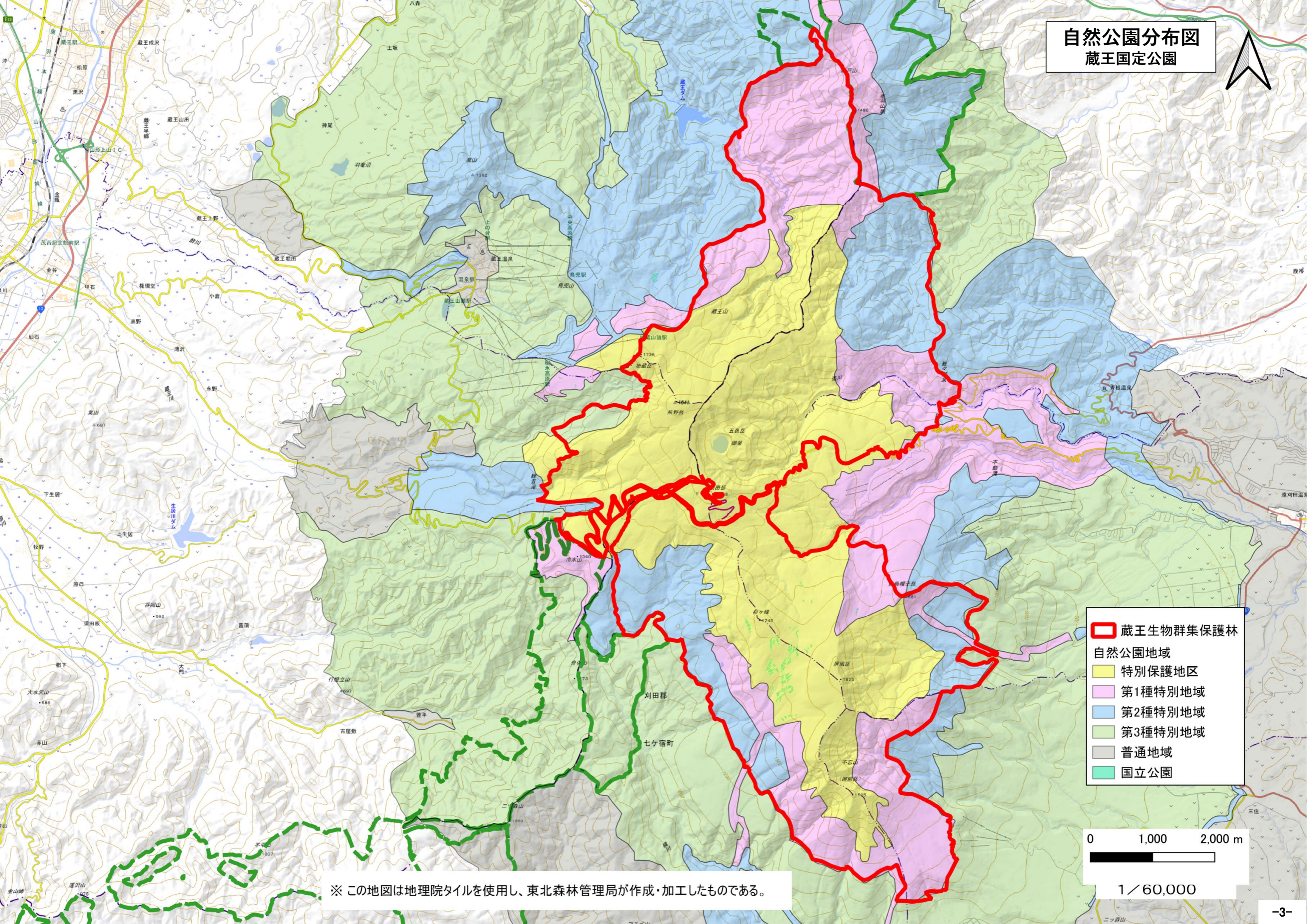
- 蔵王生物群集保護林
- 奥羽山脈緑の回廊
鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊
- 機能類型
- 水源涵養タイプ(保護樹帯等)
- 自然維持タイプ
- 森林空間利用タイプ
- 山地災害防止タイプ
- 施業群
- スギ・カラマツ等
- スギ・カラマツ等長伐期
- スギ超伐期
- 植栽型複層林
- 天然更新型複層林
- 広葉樹択伐(天然林)
- その他

※ この地図は地理院タイルを使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。



1/60,000

自然公園分布図 蔵王国定公園



- 蔵王生物群集保護林
- 自然公園地域
- 特別保護地区
- 第1種特別地域
- 第2種特別地域
- 第3種特別地域
- 普通地域
- 国立公園



1 / 60,000

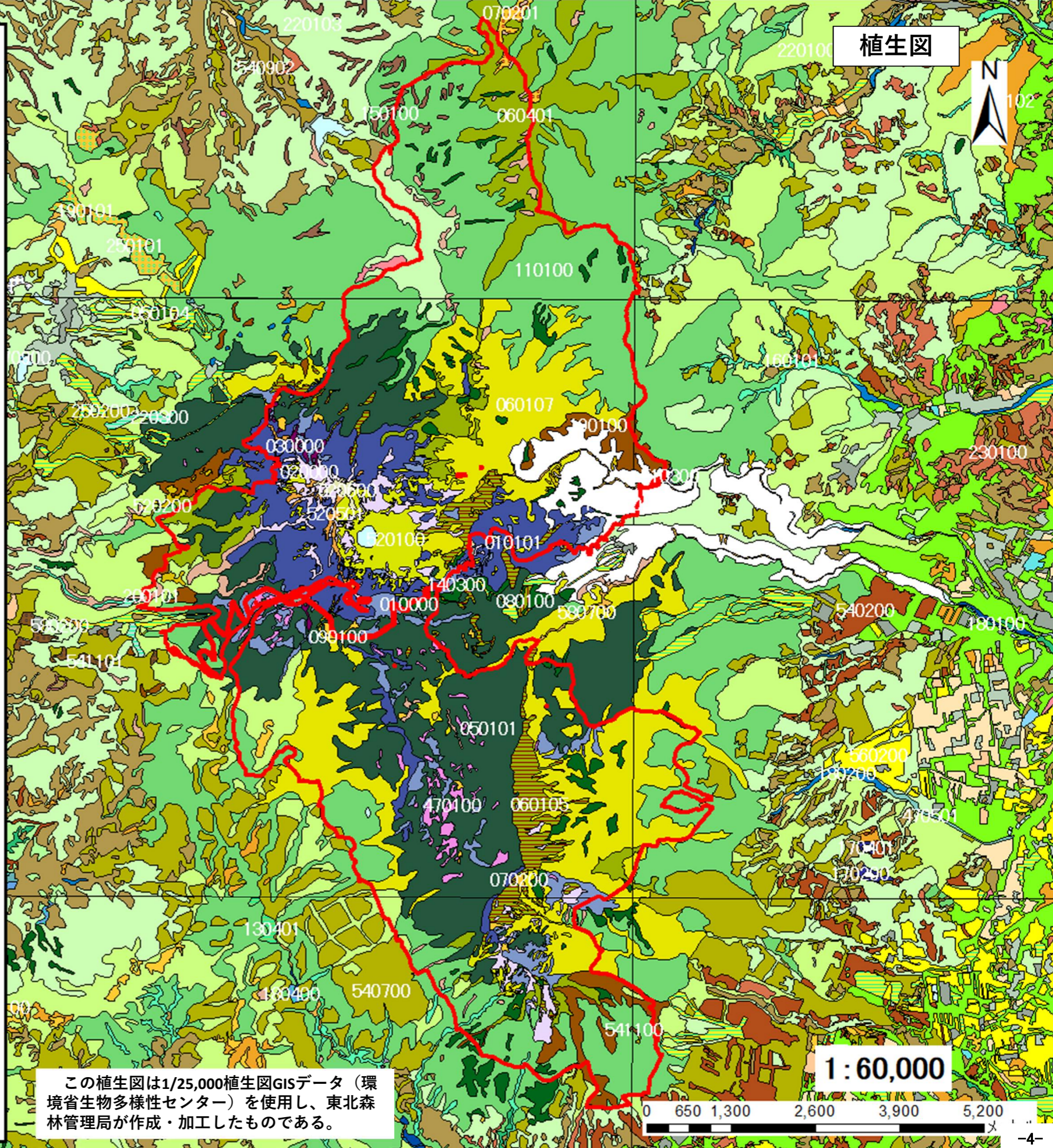
※ この地図は地理院タイルを使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。

植生図(蔵王)

HANREI C HNREI N

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 010000 高山低木群集 | 230100 アカマツ群集(V) |
| 010101 コケモモハイマツ群集 | 240102 タニウグヒノリウグヒ群集 |
| 020000 高山ハイテ及び風衝草原 | 250100 ササ群集(V) |
| 020800 コマクサイウツメクサクラス | 250101 チシマザサクマイザサ群集 |
| 030000 雪田草原 | 250200 ススキ群(V) |
| 050101 オオシラビソ群集 | 260000 伏拝森林群集(V) |
| 050104 コメウギ群集 | 470100 ツルコケモモミズゴケクラス |
| 050105 ミヤマハンノキ群集 | 470400 ヨシクラス |
| 050107 ササダケカンバ群集 | 470301 ツルヨシ群集 |
| 050401 ナナカドーミネカエデ群集 | 470800 ヒルムシロクラス |
| 070200 ササ群集(II) | 470900 同迎一年生草本群集(ウクギクラス) |
| 070201 チシマザサ群集(II) | 510300 岩壁植生 |
| 080100 ダケカンバ群集(III) | 320100 火山灰原植生 |
| 080100 ササ群集(III) | 320200 稗気孔原植生 |
| 110100 チシマザサブナ群集 | 320301 イタドリ コメススキ群集 |
| 130401 イヌシデアカシテ群集 | 540100 スギ・ヒノキ・サワラ森林 |
| 140300 クロバキタゴヨウ群集 | 540200 アカマツ森林 |
| 150100 アカマツ群集(IV) | 540700 カラマツ森林 |
| 160101 ジュウモンジシダーサワグルミ群集 | 540902 ニセアカシア群集 |
| 160400 ケヤキ群集(IV) | 541100 その他森林(常緑針葉樹) |
| 170200 ハンノキ群集(IV) | 541101 モミ森林 |
| 180100 ヤナギ高木群集(IV) | 550000 竹林 |
| 180101 オオバヤナギドノキ群集 | 560100 ゴルフ場・芝地 |
| 180200 ヤナギ低木群集(IV) | 560200 牧草地 |
| 180400 ヤマハンノキ群集 | 570100 路傍・空地雑草群集 |
| 190100 ウラジロヨウラクミヤマナラ群集 | 570101 放棄畑雑草群集 |
| 190101 ミヤマナラ群集 | 570200 果樹園 |
| 200101 ヒメヤシブシターニウグヒ群集 | 570300 畑雑草群集 |
| 210100 ササ群集(IV) | 570400 水田雑草群集 |
| 210400 オオヨモギオオイタドリ群集 | 570500 放棄水田雑草群集 |
| 220100 プナミズナラ群集 | 580100 市街地 |
| 220103 オオバコEジミズナラ群集 | 580101 緑の多い住宅地 |
| 220300 ウダイカンバ群集 | 580200 残存・残機樹群をもった公園、墓地等 |
| 220301 コナラ群集(V) | 580300 工場地帯 |
| 220301 オクチョウジケラウコナラ群集 | 580400 造成地 |
| 221200 オニグルミ群集(V) | 580800 開放水域 |
| | 580700 自然裸地 |

植生図



この植生図は1/25,000植生図GISデータ(環境省生物多様性センター)を使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。

1:60,000



衛星画像 (2020)
現況写真



① H30保護林モニタリング：No.1



③ R1保護林モニタリング：No.2



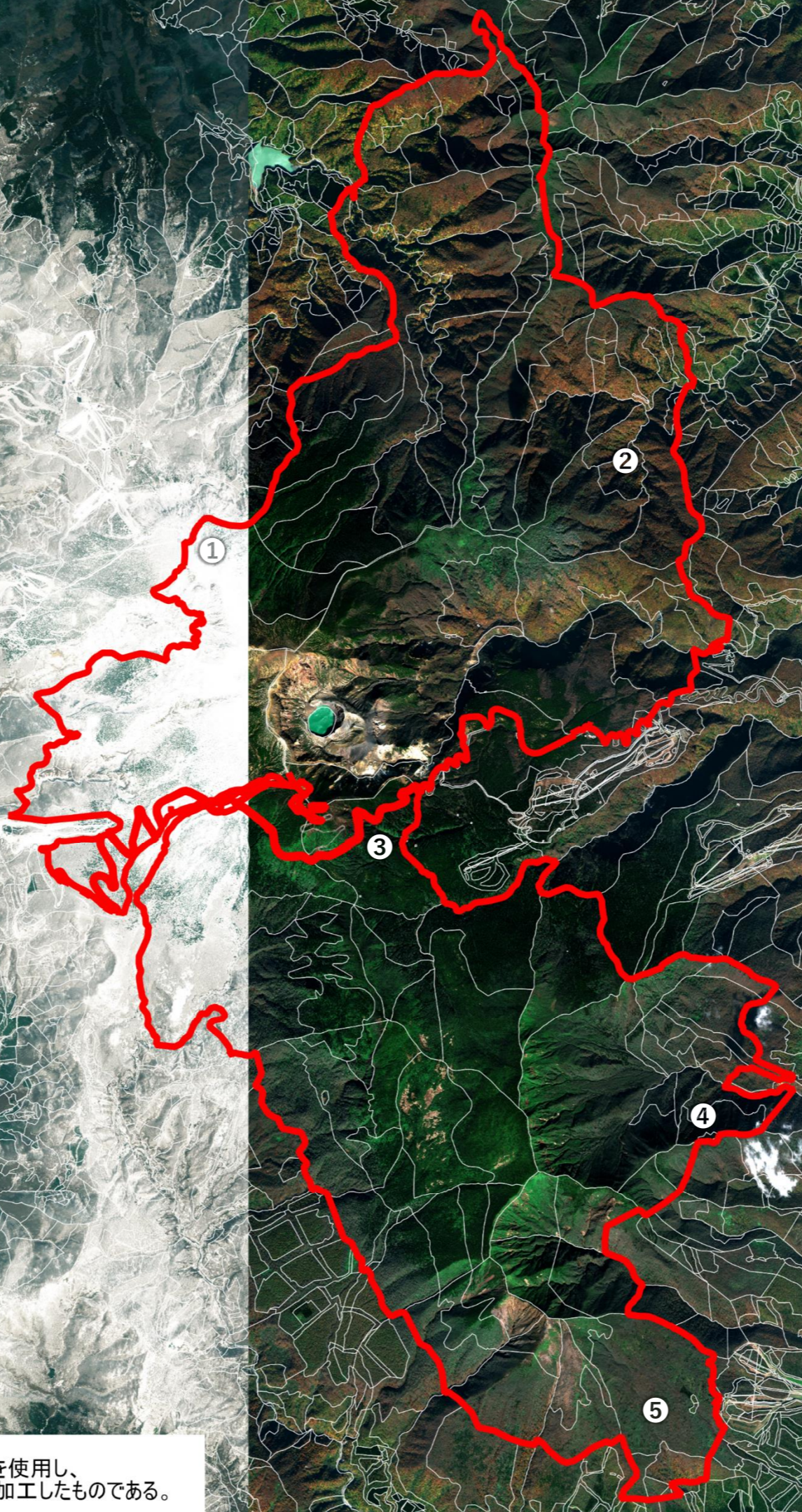
② R1保護林モニタリング：No.1



④ R1保護林モニタリング：No.4



⑤ R1保護林モニタリング：No.3



蔵王生物群集保護林

0 1,000 2,000 m



1/60,000



※ この地図は地理院タイルを使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。